

※以下の内容を記入し、**走行日から5日以内**に、メールにて事務局(challenge@rt-tsukubajp)までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2018 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2018 第 8 回実験走行 2018/ 11/ 10 (土)

ロボット No.: 1813-2

ロボット名: Cube

チーム名: 芝浦工業大学 長谷川研究室

記載責任者: 市原 海渡

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

記録走行区間の自律走行の達成に取り組む

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

Cube を用いて、記録走行区間の自律走行の様子を確かめる。

2.2 実験成果

記録走行区間で走行中に問題が発生し、最後まで走りきれなかった。

3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1 自律走行の内容

確認走行区間および、記録走行区間の自律走行。

3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

記録走行区間にて、3つ目の停止位置をオーバーランしてしまい、走行に失敗した。

3.3 残された課題

市役所からセブンイレブンまで続く道において自己位置推定がうまくできない。

3.4 失敗した理由

ロボットの推定速度が移動速度に対して追いついていない。

3.5 確認走行を行った場合は、その記録

3.6 記録走行を行った場合は、その記録

失敗

4. 運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。